

年月日	23	04	21	ページ	16	NO.	
-----	----	----	----	-----	----	-----	--



重量大分岐の機械加工が盛ん

独自の技術に磨き
元気なモノづくりエリア

兵庫県播磨
地区産業界



沿岸部にモノづくり拠点が集積する

わが社自慢の技術・製品



低炭素球状黒鉛鑄鉄のマンホール。軽量化や薄肉化と併せて製品性能の担保を満す

球状黒鉛鑄鉄(FCD)の特性を維持しつつ、鋼に匹敵する剛性と強度を持つ新たな鑄鉄材の研究を進め、従来の鑄鉄材を上回る高ヤング率と強度を備えた低炭素FCDを開発した。

鑄鉄は良好な鑄造性から形状の自由度があり、減衰能などの特性から幅広い分野に使用される。機械的性質に優れるFCDは自動車や産業機械などの重要部品に適用される。

低炭素FCD開発

近年では環境負荷軽減などの観点から素材の軽量化や薄肉化と併せて製品性能の担保が厳しく要求されるようになった。現在は同素材の実用化を目指し、物性に応じた設計変更に注力する。ユーザーに対して同素材のテスト導入の提案を進め、同素材の特徴を実感してもらうことで産業機器部品など幅広い分野での適用を目指す。

虹技(姫路市)